令和6年度被災地への各市の職員派遣申出状況

資料６－２

各市の内訳

令和６年１０月２４日現在

区分	R6年度派遣申出状況（職種別）				R6年度派遣申出状況（災害別）			R6交付見込額（千円）
	一般事務	技師（土木・建築）	保健師	計	東日本	熊本	能登半島	
名古屋市	1.0	6.7	1.0	8.7	1.0		7.7	370
豊橋市	1.0	1.0		2.0			2.0	300
一宮市	1.0	1.0		2.0			2.0	300
春日井市	2.0	1.0		3.0		1.0	2.0	370
豊田市		0.9		0.9			0.9	230
安城市	1.0			1.0		1.0		230
犬山市			0.8	0.8			0.8	230
常滑市		1.0		1.0			1.0	230
小牧市	1.0			1.0		1.0		230
稲沢市	1.0	1.0		2.0			2.0	300
尾張旭市	0.5			0.5			0.5	230
田原市		1.0		1.0			1.0	230
みよし市		1.0		1.0			1.0	230
あま市	1.0			1.0			1.0	230
長久手市	0.9			0.9			0.9	230
合計	**10.4**	**14.6**	**1.8**	**26.80**	**1.0**	**3.0**	**22.8**	**3,940**

予備（ 3市 × 230千円 ） 690

補正後の額 **4,630**

※派遣人数は、派遣期間が一人１年間派遣された場合は「1.0」とカウントし、１年に満たない場合は月割りしてカウントしています。
※交付額は、派遣人数が、0.25～1.0人は230千円、1.25～2.0人は300千円、2.25人以上は370千円です。